

2009年5月13日

北米地域 拡大読書器市場への参入および

VuHorizon VH-9 の発売開始について

株式会社エルモ社(本社:名古屋市瑞穂区明前町6-14 代表取締役社長:竹内 清)は、北米地域の拡大読書器市場に、参入をいたします。

2009年7月、拡大読書器(*) VuHorizon (ビューホライゾン) VH-9 を、発売開始いたします。

(*) 拡大読書器は、視覚障害者(弱視者)や高齢者が書籍など印刷物の文字を大きく映し出し、読書の助けとするための映像機器です。(詳細は概要を参照)

書画カメラのリーディングカンパニーとして培ってきた最先端の映像技術、光学技術、機構技術を取り入れた、弱視者にとって使いやすい、簡単に操作できる拡大読書器を提供いたします。シンプルで、コストパフォーマンスがよく、高品質な、顧客利便性の高い機器を目指します。

導入の背景

現在、拡大読書器の世界的な市場規模は、北米 約 60,000 台/年間、欧州 約 30,000 台/年間、国内 5,000 台/年間と推定されています。(弊社調べ)

しかも、今後は世界的に見て、高齢化社会による視覚弱者の漸増、新興国、資源国の視覚障害者への機器補助の増加が見込まれ、拡大読書器のグローバルな需要は長期的にさらに増大すると思われま

す。弊社は、1997年に日本国内において、既に拡大読書器を販売開始いたしておりますが、今後は、従来の国内向のみでなく、海外に向けても拡大読書器の販売を実施することに決定し、特に大きなマーケットを持つ北米地域を皮切りに、VuHorizon VH-9を市場投入することといたしました。

初年度 2,000 台/年をスタートとして漸次販売数量を拡大いたします。



拡大読書器の概略仕様

型名: VuHorizon VH-9

主な特徴:

- ・ オートフォーカス、凹凸のある被写体にも簡単に自動でフォーカス調整
- ・ 筆記モード
小切手などにサインをする時ペン先にフォーカスを固定
- ・ 可動範囲が広く、操作性にすぐれた X-Y テーブル
大きな印刷物を搭載でき、滑らかに移動できるテーブル
- ・ 画像モード切替、コントラスト調整機能
カラー/白黒/白黒反転モードで最適な画像が実現
- ・ 軽快なズーム操作
モニタ上で見やすい大きさへ自由にズーム可変
- ・ 見やすい位置に調整できる高画質な LCD モニタ
- ・ 照明切替機能
被写体に応じた照明の影を少なくする、左右照明切替
- ・ 撮影している個所が簡単にわかるポインター
(日本:特許登録済 アメリカ:特許出願中)
- ・ 本体画像とコンピュータ画面が切替可能
コンピュータの映像出力信号を本体へ接続し、一台のモニタで文章の拡大画像と、コンピュータ画像を簡単に切替



操作しやすい手元のスイッチ



スムーズな動きの X-Y テーブル



ポインターによる撮影位置の表示

概要

拡大読書器は、弱視者や、高齢者の方が、新聞、書籍などを読むとき、印刷物の文字等を拡大し読み取りの助けとするための映像機器です。

画像を取り込み部(カメラ)と、画像表示装置(モニタ)、被写体を保持するテーブルを組み合わせた機器構成となっており、取り込んだ文字などの被写体画像を、モニタ上に拡大表示します。机の上に設置して使用する据置型や、持ち運び可能な携帯型などいろいろな種類があります。

光学的な拡大鏡(虫眼鏡)に比べ、以下の利点があります。

- 1) 広い視野の確保が可能
- 2) 周辺が歪まない大きな拡大率が可能、拡大率の調整が容易
- 3) コントラスト調整など、見やすい画像を得ることが容易

この件に関するお問い合わせ先 : 株式会社 エルモ社 経営管理本部 経営企画室 TEL:(052)811-5133

<http://www.elmo.co.jp>

商標注記 : 「ELMO」「FOCUS ON THE FUTURE」は株式会社エルモ社の商標または登録商標です。

本プレスリリースの情報(内容、開始日等)は、発表日現在の情報です。

予告なしに変更される可能性もありますので、予めご了承下さい。